学生:ア	'ジア (	平成14年度	『~平成15:	年度)
,		1 1/20 1 7 7 124	1 13612	-12

子土・アンア	(十八)(14	十反 ^	一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个
安達真平	発表	1	安達真平.2003. 「雲南省哀牢山地の棚田地域にみる農業と生活」第9回全国棚田サミット分科会(恵那文化センター,2003年9月5・6日).
Amri, Andi	発表	1	Amri, A. 2003. Community Participation in Rehabilitation, Conservation and Management of Mangroves: Lessons from Coastal Areas of South Sulawesi, Indonesia. International Workshop of 21st Century COE Program (Addis Ababa University, 21-23 Oct. 2003).
	発表	2	Amri, A. and K. Tanaka. 2002. A Comparative Study to Seek for Sustainable Implementation of Silvo-fishery Systems in Coastal Areas in Indonesia. Annual Meeting of Japan Society of Tropical Ecology (Kagoshima University, 13-15 Jun. 2003).
	発表	3	Amri, A. and K. Tanaka. 2002. Mangrove Plantation and Land Property Rights: A Lesson from Coastal Areas of South Sulawesi, Indonesia.
	764X	3	Annual Meeting of Japan Society of Tropical Ecology (Kanazawa University, 14-16 Jun. 2002).
藤井美穂	論文	1	藤井美穂. 2003. 「フィリピン・ココヤシ栽培農村における生業の変遷 ルソン島ラグナ州 S 村の事例 」『アジア・アフリカ
			言語文化研究』 65: 259-285.
後藤健太	論文	1	後藤健太. 2003. 「繊維・縫製産業 流通未発達の検証」大野健一・川端望編著『ベトナムの工業化戦略 グローバル化時代の 途上国産業支援』日本評論社,125-172.
細田尚美	論文	1	- 歴工国産来文後』日本計論性、123-172. - 細田尚美. 2002. 「フィリピンにおける向都移動と開拓移動の比較 サマール島農村部の事例から 」『三田学会雑誌』 95(2):
細山问天		1	51-74.
	発表	1	Hosoda, Naomi. 2003. Can Cities Become New Frontiers for Migrants?: A View from a Samar Village, Philippines. Round Table
			Discussion on Third World Studies (University of the Philippines at Diliman, 12 Dec. 2003).
石坂晋哉	発表	1	石坂晋哉. 2003. 「ガンディー思想と環境思想 予備的考察 」南アジア研究合宿(愛知県伊良湖, 2003 年 7 月11日).
加瀬澤雅人	発表	1	加瀬澤雅人. 2003. 「アーユルヴェーダの現在 グローバル状況における『伝統』医療のナショナル化」第16回南アジア学会 (京都大学, 2003 年10月 5 日).
	発表	2	( ホ部パチ, 2003 年10万 5 日). 加瀬澤雅人. 2003. 「インド ケーララにおけるアーユルヴェーダの現在 消費化される伝統医療」第13回環境史研究会(大阪
	光化	2	市立大学文化交流センター, 2003 年 7 月 2 日 ).
加藤優子	発表	1	加藤優子. 2003. 「マレーシアにおける出産と近代医療 カジャン・ホスピタルの『出産台帳』を手がかりとして 」科研「熱帯医学と地域研究: 共通課題を探る」主催研究会(長崎大学, 2003 年10月 5 日).
	発表	2	加藤優子、2003.「カジャン・ホスピタル産科の50年 マレーシアにおける出産の病院化の過程 」日本民族学会近畿地区研究
	7071	_	懇談会修士論文発表会 (京大会館, 2003 年 3 月15日).
河野元子	論文	1	Kawano, Motoko. 2003. Inter-ethnic Relations in Ikan bilis Fishery: Experiences of Sebrang Takir Peoples in Terengganu, Peninsula
/-J±J/U J	m 🔨	1	Malaysia, Paper for Asian Public Intellectual (API) 2nd Workshop.
	発表	1	Kawano, Motoko. 2004. How did Inter-ethnic Relations in Ikan Bilis Fishery Change?: A Local Socio-economy in a Era of Development in
			Malaysia. 21st Century COE Program International Workshop in Jakarta: The Micrology of Indonesia Local Societies & Everyday Life and Policing in the Wallacean World (Jakarta, Indonesian Institute of Sciences <lipi>, 23 Mar. 2004).</lipi>
	発表	2	Kawano, Motoko. 2003. Inter-ethnic Relations in Ikan bilis Fishery. Asian Public Intellectual (API) 2nd Workshop (Bali, Indonesia, 8-12
		_	Dec. 2003).
木曽惠子	発表	1	木曽惠子. 2002. 「タイ社会における『移動』の経験:東北タイからの出稼ぎ労働者とジェンダーをめぐる諸問題」 日本民族 学会関西地区修士論文発表会 (大阪大学, 2002 年 3 月).

- 小林 知 発表 2 小林知. 2004.「ポスト・ポルポト期カンボジア農村における仏教実践の変容:伝統の対象化と実践の再構築」第 303 回東南ア ジア史学会関西地区例会(大阪市立大学文化交流センター, 2004 年 1 月17日).
  - 発表 3 小林知、2003、「現代カンボジア農村における仏教信仰の復興に関する一考察 カンボジア仏教在来派の二つの実践」第37回日本民族学会研究大会(京都文教大学,2003年5月24日)。
- 小坂康之 発表 1 Kosaka, Y., S. Takeda, and S. Sithirajvongsa. 2004. Plant diversity in paddy fields in relation to human use and management in Savannakhet Province, Laos. Laos Field Station Workshop (Kyoto University, 25 Jan. 2004).

黒田洋輔

- Kosaka, Y., S. Takeda, and S. Sithirajvongsa. 2004. Plant diversity in paddy fields in relation to human use and management in Savannakhet Province, Laos. Laos Field Station Workshop (National University of Laos, 16 Mar. 2004).
- 3 小坂康之、2002. 「ラオス中部 Savannakhet 県における産米林の成立過程」日本熱帯農業学会第92回講演会(近畿大学, 2002 年9月28・29日).
- 論文 5 Kuroda, Y., H. Urairong, and Y. I. Sato. 2003. Population Genetic Structure of Wild Rice (Oryza rufipogon) in Mainland Southeast Asia as Revealed by Microsatellite Polymorphisms, *Tropics* 12: 159-170.
  - 論文 6 Kuroda, Y., H. Urairong, and Y. I. Sato. 2003. Differential Heterosis in a Natural Population of Asian Wild Rice (Oryza rufipogon) due to Reproductive System and Edge Effect. *Genetic Resources and Crop Evolution*.
  - 発表 1 渡邉明・黒田洋輔・ P. Inthapanya ・秋本正博・本江昭夫. 2002. 「東南アジアにおける野生イネ (Oryza rufipogon) の遺伝的汚染 について」日本育種学会第 101 回講演会 (玉川大学, 2002 年 3 月).
  - 発表 2 Kuroda, Y., H. Urairong, and Y. I. Sato. 2002. Microsatellites Reveal Heterosis in Asian Wild Rice (Oryza rufipgon). International Conference on Wild Rice (Kathmandu, Nepal. Oct. 2002).
  - 発表 3 黒田洋輔、佐藤洋一郎、チャイ・ブンパヌサイ、河野泰之、田中耕司. 2004. 「ラオス中部ヴィエンチャン平野における野生イネ (Oryza rufipogon, O. nivara) および栽培イネ (O. sativa) の SSR 多型からみた集団遺伝構造 」日本育種学会第 105 回講演会 (東京大学, 2004 年 3 月).
  - 発表 4 黒田洋輔、佐藤洋一郎、チャイ・ブンパヌサイ、河野泰之、田中耕司. 2003. 「アジア野生イネの自生地集団に見られたヘテロシスの現象 I. 繁殖戦略およびエッジ効果からの考察」 日本育種学会第 104 回講演会(神戸大学, 2003 年 9 月 ).
  - 発表 5 佐藤洋一郎・黒田洋輔. 2003. 「東南アジアにおける種子稔性の低い O. rufipogon の分布」日本育種学会第 104 回講演会(神戸大学, 2003 年 9 月).
  - 発表 6 武藤千秋・黒田洋輔・H. Urairong・佐藤洋一郎. 2003. 「ラオスにおける野生イネ集団間における遺伝的交流について」日本育種学会第 104 回講演会 (神戸大学, 2003 年 9 月).
  - 発表 7 Kuroda, Y., H. Urairong, and Y. I. Sato. 2003. Differential Heterosis in a Natural Population of Asian Wild Rice (Oryza rufipogon) due to Reproductive System and Edge Effect. International Genetic Resources Workshop on the genus Oryza (Tsukuba, Sep. 2003).
  - 発表 8 Sato, Y. I., I. Nakamura, and Y. Kuroda. 2003. Semi-sterile Perennial Wild Rice (Oryza rufipogon) as the Progenitor of Japonica Cultivar. International Genetic Resources Workshop on the Genus Oryza (Tsukuba. Sep. 2003).
  - 発表 9 黒田洋輔・チャイ・ブンパヌサイ・佐藤洋一郎・河野泰之・田中耕司. 2003. 「種子・穂および葉の形質からみた野生イネおよび栽培イネの hybrid-swarm ラオス中部ヴィエンチャン平野の事例 」第13回日本熱帯生態学会(鹿児島大学, 2003 年 6 月).
  - 発表 10 武藤千秋・黒田洋輔・H. Urairong・佐藤洋一郎 2003. 「ラオスの野生イネ自生地保全区と周辺に分布する集団間における遺伝的交流」第13回日本熱帯生態学会(鹿児島大学, 2003 年 6 月).

	発表	11	秋本正博・渡邉明・黒田洋輔・一谷勝之・ P. Inthapanya. 2003. 「ラオスにおける野生イネ (Oryza rufipogon) の遺伝資源破壊に
			ついて」日本育種学会第 103 回講演会 (千葉大学, 2003 年 4 月).
	発表	12	黒田洋輔、チャイ・ブンパヌサイ、佐藤洋一郎、河野泰之、田中耕司. 2003. 「アジア野生イネ (Oryza rufipogon) の集団ダイナミックス - ラオス・ヴィエンチャン平野の水牛飼養から」日本熱帯農業学会第93回講演会(日本大学, 2003 年 3 月 ).
	発表	13	Akimoto, M., A. Aatanabe, and Y. Kuroda. 2002. Inthapanya P. Genetic Erosion of Wild Rice, Oryza rufipogon: A Case Study in Lao PDR,
			International Conference on Wild Rice (Kathmandu, Nepal. Oct. 2002).
真﨑惠子	発表	1	真﨑惠子. 2003. 「バリ・ガムラン楽団の活動状況:奉仕とビジネスのはざまで」民族藝術学会第89回研究例会(大阪市立大学
22 - 172- 1	7070	-	2003年6月14日).
宮本万里	発表	1	
日午77王	7610	1	回全国大会 (東京外国語大学, 2002 年10月 5 日).
	発表	2	国主国八会(宋ボバ国品八子 , 2002 年10万 5 日 )。 宮本万里. 2002. 「ブータンの国家政策にみる『ブータン人』像の変遷」第35回南アジア研究合宿(諏訪湖インあるが , 2002 年
	光衣	2	音本月至, 2002. ・ブーダブの国家政策にある「ブーダブ人』家の支達」第35回南アジア研究占領(諏訪が1 ブめるが , 2002 年 7月21日 ).
森下明子	論文	1	森下明子. 2003. 「スハルト体制崩壊後のインドネシア政治エリート 1999年総選挙による国会議員とはどのような人たちか
			」『東南アジア研究』 41(3): 361-385.
中西嘉宏	論文	1	中西嘉宏. 2003.「未完の党 = 国家 ネー・ウィンとビルマ社会主義計画党 」『東南アジア研究』 41(3): 330-360.
	発表	1	中西嘉宏. 2003. 「ネー・ウィンとビルマ社会主義計画党」ビルマ研究会 (大阪外国語大学, 2003 年 4 月 5 ・ 6 日).
西廣直子	発表	1	西廣直子、2004、「インドネシアの高齢化と高齢者の問題 ミナンカバウの事例 」日本民族学会近畿地区研究懇談会修士論文
	70 20	-	発表会 (国立歴史民族博物館, 2004 年 3 月 13 日).
Otmazgin	論文	1	Otmazgin, K. Nissim. 2003. Japanese Media Industries in East and Southeast Asia, A paper presented in The Asian Political and
Nissim			International Association (APISA) First Congress (Singapore, 03 Dec. 2003).
	論文	2	Otmazgin, K. Nissim. 2003. Japanese Government Support for Cultural Export, Kyoto Review of Southeast Asia 4
島上宗子	論文	1	島上宗子. 2003. 「地方分権化と村落自治:タナ・トラジャ県における慣習復興の動きを中心として」松井和久編『インドネシ
			アの地方分権化:分権化をめぐる中央・地方のダイナミズムとリアリティー(研究双書 No. 533) 』アジア経済研究所 、
			159-225.
	発表	3	島上宗子、2004.「貧困削減につながるマイクロファイナンス・システム:住民組織の育成と協同組合の活用等」第二回マイク
	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,		ロファイナンス支援に関する NGO · ODA 合同ワークショップ (国際協力銀行, 2004年3月12日).
	発表	4	島上宗子、2003.「ポスト・スハルト期の行政村改革『画一化』から『多様化』へ」東南アジア史学会第 294 回関西例会(大阪
	7017	·	市立大学文化交流センター, 2003 年 3 月15日).
鈴木玲治	発表	2	鈴木玲治、竹田晋也、フラマウンテイン. 2003. 「ミャンマーのアグロフォレストリー タウンヤの農作物間作期の土壌養分動
			態 」第94回日本熱帯農業学会(佐賀大学, 2003 年 9 月25・26日).
	発表	3	鈴木玲治・竹田晋也、2003. 「ミャンマーのタウンヤ式チーク造林の長期持続性 土壌有機物の長期的動態に与える野火の影響
	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,		に着目して 」第13回日本熱帯生態学会(鹿児島大学,2003年6月13日 -15日).
高橋美由紀	論文	1	高橋美由紀、2003、「シンガポール華人の子ども達の言語教育と言語習得」『中部学院大学・中部学院大学短期大学部研究紀
	mm <u> </u>	1	要』4: 55-65.
	論文	2	安』 4. 33-03. 高橋美由紀. 2002.「シンガポール華人における言語と小学校入学前の言語教育」『中部学院大学・中部学院大学短期大学部研
	뻬人	2	回順大山記・2002・フノカか ルギハにのける日間といす以八子即の日間教育」 中間子院八子 中間子院八子及期八子即町

究紀要』3:23-33.

	発表	3	高橋美由紀. 2003.「シンガポールの幼・小学校英語教育 華人社会における英語・華語教育の取り組みを中心に」第24回異文 化間教育学会全国大会(信州大学, 2003 年 6 月).
	発表	4	市間教育子芸主国人会(信州人子, 2003 年 6 月 )。   高橋美由紀. 2002. 「シンガポール華人の子どもたちの言語教育」第23回異文化間教育学会全国大会(駿河台大学, 2002 年 6 月 )。
Thatheva	論文	1	Saphangthong T., Y. Kono, X. F. Song, and S. Tomita. 2004. Process of Land Use Changes in Northern Laos: A Village-level Study in the Nam Beng River Basin 『熱帯農業』 47( 別号2): 79-80.
綱島洋之	発表	1	綱島洋之. 2004. 「南インド・コヤ族地域における耕地利用と作付体系の現状」日本熱帯農業学会第95回講演会(筑波大学, 2004年 3 月27・28日).
Nghiem Phuong	論文	1	Nghiem Phuong Tuyen. 2003. How Do Upland Communities Integrate into Markets? Trade Activities in Four Northern Communes of Vietnam, Paper presented at the panel on "Community" at the intersection of markets and natural resource use in Vietnam at the Third
Tuyen 内田晴子	論文	1	International Conference on Asian Studies (ICAS 3) ( Singapore, Aug. 2003). 内田晴子. 2003 「民主化後のフィリピンにおける司法審査制度」作本直行・今泉慎也編 『アジアの民主化過程と法:フィリピン・タイ・インドネシアの比較』アジア経済研究所.167-201.
	発表	1	内田晴子. 2003. National Political Elite and the University of the Philippines 2003 Annual National Conference, Philippine Political
\-\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\	7V. —		Science Association (The Royal Mandaya Hotel, Davao City, 23-25 Oct. 2003)
渡邉暁子	発表	2	Watanabe, Akiko. 2003. The Evolution and Transformation of Muslim Settler Communities in Metro Manila. 3rd National Philippine Studies Conference in Manila (Philippines, 5-6 Dec. 2003).
	発表	3	渡邉暁子. 2003. 「マニラ首都圏におけるムスリム・コミュニティの形成と展開」東京フィリピン研究会第 8 回全国フォーラム
	70-10	3	(静岡市, 2003 年 6 月29日・30日).
山口潔子	論文	2	山口潔子・布野修司・安藤正雄・脇田祥尚. 2003. 「ヴィガン(イロコス、フィリピン)における住宅の空間構成と街区分割」
	HIII		『日本建築学会計画系論文集 』 <i>572</i> : 1-7.
	発表	4	Yamaguchi, Kiyoko. 2003. Poblaciones de Cebu: Historical Town Planning and Urban Heritage. Cebuano Studies Center Special Lecture
			(University of San Carlos Talamban Campus, Philippines, 01 Oct. 2003).
	発表	5	Yamaguchi, Kiyoko. 2003. Genroku Art and Town Life in Edo, Japan (Holy Name University, Philippines 28 Jan. 2003).
横田貴之	論文	1	横田貴之. 2003. 「ハサン・バンナーのジハード論と大衆的イスラーム運動 」『オリエント』46 (1): 83-102.
	論文	2	小杉泰・横田貴之. 2003. 「行動の思想、思想の実践」小松久男他編『現代イスラーム思想と政治運動』東京大学出版会.
	発表	1	横田貴之. 2003.「現代エジプトにおけるイスラーム政党 ワサト党をめぐる一考察」日本中東学会 190 回年次大会 (立命館ア
			ジア太平洋大学, 2003 年 5 月10・11日).
	発表	2	横田貴之. 2002. 「組織発展期におけるエジプトのムスリム同胞団 資源動員論の視点から」日本中東学会第18回年次大会(東京大学, 2002 年 5 月11・12日).